

2023 年度臨時理事会議事録

1 議案 1 理事長諮問委員会設立について

(子宮がん検診精度管理アドバイザー・検討ワーキンググループ)

(提案者：岡本愛光 日本臨床細胞学会理事長)

2023 年 4 月 17 日、子宮頸癌検診は HPV 単独検診となる可能性があることが、日本産婦人科学会から報告されました。今後、子宮頸癌検診は細胞診だけではなく HPV 検査も活用され、大きく変わるものと推察されます。

そのため、子宮がん検診の精度を管理し、国民の健康に寄与するがん検診を行うためのアドバイザーが必要になるものと思われます。そこで、この度、「子宮がん検診精度管理アドバイザー・検討ワーキンググループ」を理事長直属の委員会として設置することを提案いたします。

また、委員長として田畑 務氏を推薦いたします。

2023 年 6 月 23 日、理事長の岡本 愛光が理事 40 名中 40 名に対し、上記理事会の決議事項について提案を発し、2023 年 6 月 30 日に第 1 号議案に全理事から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事からの異議がなかったため、当該事項の理事会での決議があったものとみなされた。

2 第 1 号議案を提案した理事

日本臨床細胞学会理事長 岡本 愛光

第 1 号議案を提案した理事

日本臨床細胞学会理事長 岡本 愛光

3 議決権を行使することのできる理事の総数 40 名

議決権を行使することのできる理事の議決権の個数 40 個

4 理事会の決議があったものとみなされた日

2023 年 6 月 30 日

上記のとおり、本法人定款第 34 条第 2 項により、理事会の決議があったものとみなされたので、これを証するためにこの議事録を作成する。

2023 年 6 月 30 日

公益社団法人日本臨床細胞学会

議事録作成者 森井 英一

